

## てがたんレポート Vol. 1 No. 7 (2004年10月)

★10月9日の「てがたん」は、台風22号が9日から10日にかけて、東海から関東地方を通過し大雨となったため、やむなく中止いたしました。

★さらに、10月21日前後に、再び大きな台風が日本列島を通過しました。コウノトリの里で有名な兵庫県の豊岡市では、台風23号の大雨により河川が氾濫し、大変な被害を被りました（お見舞い申し上げます）。

★「てがたん」は中止になりましたが、10月中に「てがたん」コースで見かけた生き物をレポートしますので、ご覧ください。

★観察したのは、10月1,11,14,15,23,24日のそれぞれ12:40~13:00の、のべ2時間。いつもの「てがたん」の観察時間とほぼ同じです。

今回のテーマ  
・モズの高鳴き  
・オナガガモの部分開羽

### 観察記録—観察できた生き物リスト—

#### 【観察した鳥】

##### ・野鳥

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、トビ、オオバン、ユリカモメ、カウセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、スズメ、カケス、ハシブトガラス  
(帰化鳥や飼育鳥が野生化したものやかご抜け)  
コブハクチョウ、バリケン、アヒル、カナダガン

#### 【観察した植物】

##### ・花

ウシハコベ、セイタカアワダチソウ、トキワハゼ、カントウヨメナ、ヒメジソ、アカバナ、ヒレタゴボウ、オオジシバリ、キンモクセイ、ミソソバ、イヌタデ、キンエノコロ、カゼクサ、ツユクサ、アキノノゲシ

##### (植栽)

アベリア、ムクゲ、ハナミョウガ

##### ・木の実や種子

カキ、クロガネモチ、モチ、ピラカンサ、ツゲ、ネズミモチ、シャリンバイ、ヘクソカズラ、イノコズチ、サンショウ、ムラサキシキブ、ザクロ、アメリカハナミズキ

##### ・紅葉

ムクノキ、ユリノキ、エノキ、ハゼ

##### ・水草

シャジクモ、ホザキフサモ

#### 【観察した昆虫】

##### ・鱗翅目

ヤマトシジミ、ホタルガ、ヒメアカタテハ、キタテハ、モンシロチョウ、モンキチョウ

##### ・蜻蛉目

アキアカネ、ノシメトンボ、ウスバキトンボ、シオカラトンボ

##### ・膜翅目

フタモンアシナガバチ

##### ・直翅目

ウスイロササキリ、ヤチスズ、コバネイナゴ、タンボコオロギ、ツツレサセコオロギ、ツユムシ、カントク、トノサマバッタ、ショウリョウバッタ

##### ・その他観察した昆虫

コミズムシ

#### 【その他観察した生き物】

アマガエル、ミシシッピーアカミミガメ (外国から人が持ち込み野生化した動物)

\* リストの生き物の名前は順不同です

# 10月の観察アルバム

アキノノゲシ



イノコズチの種子



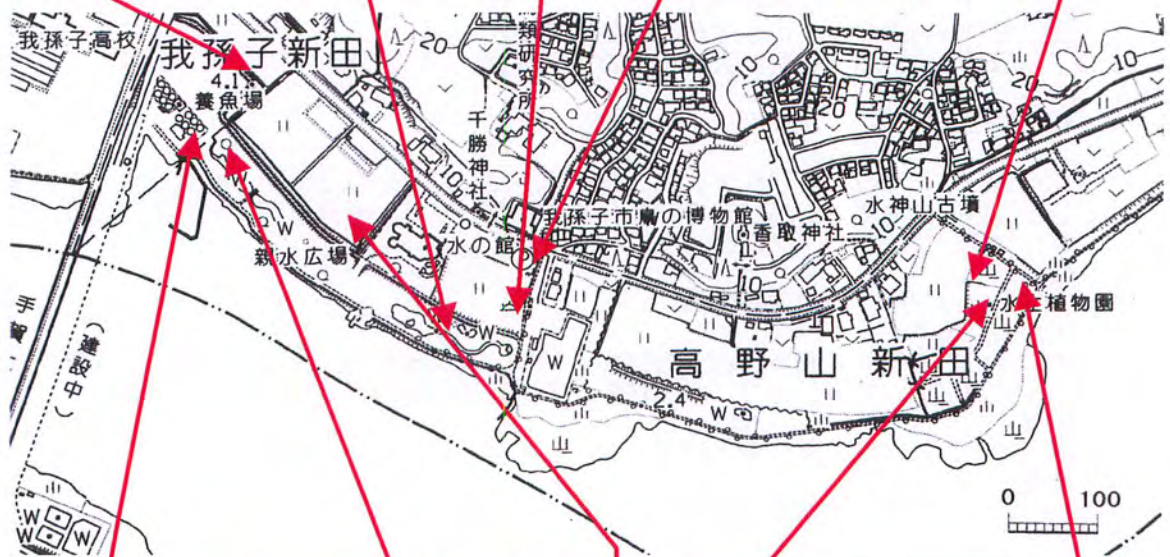
オオジシバリ



アカバナ



アメリカハナミズキの赤い実



ヤチスズ



イボバツタ



モス



アキアカネ



キタテハ

